

2024年 10月 20日

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③夜7時

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②小山美枝子姉

賛 美 讃美歌312番「いつくしみ深き」
～主の愛が今～

主の祈り

聖書朗読 マタイによる福音書5章3～10節

特別賛美 「I Will Rise(私は復活する)」クリス・トムリン
メッセージ 「私たちは永遠の存在」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌229番「おどろくばかりの」

賛 美 ～ハレルヤ アーメン～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ～見よわたしは新しいことをする～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆
《今週のお知らせ》

☆本日午後12時半～「秋の召天者記念礼拝」を納骨堂前にて行います。

★祈禱会は、①明朝6時：早天祈禱会。②木曜夜7時半。③土曜夜8時。

☆木曜午前10時半～、ポーマン・ルリ子先生による WOGA 集会が行われます。

★来週の日曜午後は聖書の学び会を行います。(礼拝での祈禱奉仕は寺澤政枝姉)

☆★一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [10/20- /27] ☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	イザヤ 46-49	50-53	54-58	59-62	63-66	エレミヤ 1-2	3-5	6-7
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇 ○	〇〇〇 ○	〇〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇

「私たちは永遠の存在」

～歴史(History)の中に私たちは存在する～

「わたしが最も大事なこととしてあなたがたに伝えたのは、わたし自身も受けたことであった。すなわちキリストが、聖書に書いてあるとおり、わたしたちの罪のために死んだこと、そして葬られたこと、聖書に書いてあるとおり、三日目によみがえったこと、ケパ(ペテロ)に現れ、次に、十二人に現れたことである。」コリント人への第一の手紙15章3-5節

キリスト教が最も大切にしている考え方は、イエスの十字架と復活です。

イエスは神であったのに、人となってこの地上に生まれ、十字架の死を通して、全人類の罪とすべての暗闇・悪魔のわざを打ち破って、そのすべての呪いといわれる束縛から全人類を解放してくださいました。そして、御自身も3日後にその死の世界から復活し、私たちにもその死の世界に対して、絶対的な希望があることを証明してくださいました。そして、天に上り、今では、私たち主イエスを信じる者を通して、その神の福音(希望のメッセージ)がすべての人々に届けられるように、聖霊(神の霊)を与えることを通して、力と導きと守りを与えて、その救いを伝達する働きをさせてくださっています。

本日は礼拝後に、教会の納骨堂前にて、「秋の召天者記念礼拝」が行われます。この地上に生かされている私たちにとっては、永遠、天国を想う大切な時間でもあります。すべての人々は、自分自身にも必ず訪れる「死」という事実に対して、また、その「死」の向こう側の世界に対して、フタをして考えないようにしたり、様々な考え方によって、ごまかして生きているように感じます。キリスト教は元々のユダヤ教でも大切にしている考え方である、死んだ後の世界に対して、明確に希望を持っています。それは、永遠の世界を支配されている創造主である神を明確に受け入れることによって与えられる確信でもあります。

この世界には、ユダヤ教、キリスト教、そして、イスラム教、仏教、神道…。様々な宗教がありますが、全てをご支配なさっている神御自身は宗教を必要としませんし、宗教によって差別されるお方でもありません。聖書はキリスト教の経典と言われますが、それは正しくありません。聖書は神自身から人間に送られたメッセージが詰まった書物です。ですから、神御自身の言葉である訳です。その言葉を無視することはできません。

聖書は何千年の歴史の中で出来上がった書物ですが、そのメッセージは一つのメッセージで統一されています。スーパーコンピューターで聖書を調べ上げた人物がいて、その結果、著者は一人であるという結果が出たそうです。多くの人々が何千年の時間の隔たりを通して書き上げた書物ですが、それは、一人の人物によって書き上げられたと言われるのです。その人物とはまさに「神」です。その神は私たちに対して、絶対的な希望があることを伝えていています。そして、その希望を信じることによって私たちのものとなると聖書に書かれています。

聖書が語る救いは、とても個人的なものです。あなたがその希望を信じて、心を開いて、救い主イエスを人生にお迎えするなら、永遠の救いをいただくことができます。